

大学院医療保健学研究科(修士課程)に 「プライマリケア看護学領域」を新設 NP養成を目指す

超高齢社会を迎え、医療・介護ニーズが増大する中、病院、診療所、訪問看護ステーション、介護施設等の多様な機関が連携して、療養者を支える地域包括ケアシステムが推進されています。

療養者の意思や生活を尊重しつつ医療を効率的かつ効果的に提供するためには、チーム医療のキーパーソンとしての看護人材が求められ、特定行為研修制度が創設されました。

本学のプライマリケア看護学領域では、地域で医療を利用する対象に対し、ゲートキーパーとして高度な看護を提供し、在宅・施設・病院の機能をつなぎながら多職種と連携・協働できる地域貢献型のプライマリケア看護NP(診療看護師)の人材育成を目指します。

本領域の特徴は、①病院でも在宅でも活かせる「生活を基盤とした高度看護実践」、②7区分11行為の特定行為研修科目を必須とし、選択科目に医療ニーズの高い高度創傷管理を設置、③現場から離れず、働きながら修士学位とNP認定資格の取得を目指すことができることです。

カリキュラムは、プライマリケア看護実践特論、プライマリケア疾病特論、プライマリケア症候特論を主軸に、特定行為に関する共通科目・区分別科目で構成しました。

また、1年次にはNP活動同行実習により、地域医療のニーズやNPの役割を理解し、NPを目指す自己の課題を明確にし、研究につなげます。2年次の臨床実習では、特定行為を実践的に学びながら、個人の価値観や生活の質を重視し、看護倫理に基づいた統合的な高度看護実践能力を養います。

設置概要

設置時期 2023年4月1日

名 称 東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科
医療保健学専攻(修士課程)プライマリケア看護学領域

設置場所 東京医療保健大学 五反田キャンパス

修行年限 2年

入学定員 5～8名

▶取得できる学位・資格

修士(看護学)、特定行為研修修了、
日本NP教育大学院協議会による日本NP認定試験受験資格

研究科長message

米国等NP制度を設ける国では、看護師による一定レベルの診断や投薬が認められています。日本ではまだ制度化されていませんが、将来的なニーズを見据え、大学院における特定行為研修を組み込んだNP養成課程の設置が近年増え始めています。

本学新設のプライマリケア看護学領域では、病院から地域、在宅まで場所を問わず活躍できるよう、社会ニーズの高い特定行為を厳選しました。実践と同時に修士課程で研究的な視点を身につける中で、療養者の生活の質を洞察し、多職種と力を合わせて高度な看護実践を自律的に展開できる人材の育成を目指します。今後も変化する社会や人々の期待に応え、地域の保健医療を変革する、熱意のある方の応募を待っています！ (大学院医療保健学研究科長 坂本 すが)

東京医療保健大学 公式SNSのお知らせ

▶Instagram

各キャンパスの様子や
周辺スポットの情報、
大学の取組みを紹介し
ています。



▶Twitter

イベント情報やニュー
ス、本学に関するメディ
ア情報等を発信してい
ます。



＼ 読者アンケート募集中! /

本学学報「KOKORO」をご覧
いただきありがとうございます。
今後の紙面充実化を目
指し、皆様からのご意見・ご
感想を募集しております。ご
協力のほど、よろしくお願い
いたします。



▲
アンケート
回答フォーム



01 【巻頭特集】東が丘キャンパス

東が丘看護学部 看護学科 看護学研究科 高度実践看護コース

03 【巻頭特集】東が丘キャンパス

東が丘キャンパス AREA GUIDE

05 迫力あるプレーに大興奮!!
バスケットボール部を
応援しよう!

06 医療保健学部 医療情報学科
東京医療保健大学
ヘルスデータサイエンス
プログラム

07 気になるあの人にインタビュー
～あのひとをたずねて～

09 2022 AUTUMN
TOPICS & INFORMATION

10 THCU NOW!

目黒区東が丘に所在する国立病院機構キャンパス(通称:東が丘キャンパス)には、東が丘看護学部と大学院看護学研究科があります。国立病院機構(NHO)東京医療センター(以下 医療センター)敷地内にあり、都立駒沢オリンピック公園にも隣接し好立地で環境の良い本キャンパスの特色・魅力をご紹介します。

NHOと連携した実習

東が丘看護学部は1年次の早い時期に、看護学体験実習があることが大きな特徴です。隣接する医療センターと連携し、実習に関連するテーマについての会議を年に数回設けるなど、他の大学にはなかなかできない充実した連携を行いながら進めます。目的は看護実践の見学を通して「看護とは何か、看護職はどのような役割を果たしているのか」について、机上だけではわからない看護職の役割や責任などを学ぶことです。さらに地域で生活する人々への看護の視点を強化するため、基礎看護と並び、地域・在宅看護学を看護の基盤として位置づけ、1年次から学ぶことになりました。これにより、今年から地域包括支援センター(以下 支援センター)への実習も実施しています。



教えて！
実習の疑問

6月の体験実習はいかがでしたか？

初めての实習について聞いてみました！



東が丘看護学部 看護学科(1年生)
戸塚 愛水さん

地域・在宅看護への興味が湧きました。

医療センターと支援センターの両方で実習を行いました。支援センターは高齢者やその家族、地域住民など、病院に比べて対象者はさまざま。看護師さんのケアも医療と介護の両方が求められます。実習では看護師さんと高齢者のお宅へうかがい安否確認をしたことが特に印象に残っています。この体験を通して地域・在宅看護への興味が湧き、将来の新たな選択肢になったのは自分でも思いがけない変化でした。

施設の役割について授業を受けていたのですが、1日の実習の最後に学生、教員、看護師でカンファレンスを行い、その時のアドバイスで具体的な疑問が解けたので、「わからないことを翌日にまで持ちこさない」というサポートはとても効果的だと思います。



東が丘看護学部 看護学科(1年生)
小松 美峰さん

看護師の責任の重さを実感しました。

入学してから早い時期に実習があることは、東が丘看護学部を志望した理由のひとつでした。最初に本物の看護の現場を見れば、自分の意識が変わり、毎日の学びに目標ができ、真剣な気持ちで授業に臨めると思ったからです。実際に看護師さんと患者さんのリアルなコミュニケーションに触れ、命の尊さと看護師の責任の重さを感じ、もっと本気で勉強しなければと感じました。

事前課題に「チーム医療」を理解することがありましたが、医療現場では医師、看護師、薬剤師以外にも地域に関する部署など、実際は病院全体が関わっていることがわかりました。実習中は担当教員が病院に滞在していたので「いつでも相談できる」という安心感があり、実習に集中できたのもこの大学ならではのようです。

DATA

東が丘看護学部 看護学科

- ▶ 看護実践の基本的姿勢、専門職としての自律性、看護実践能力をもち、将来の医療・保健・福祉を支える看護師を養成。
- ▶ 将来の医療・保健・福祉を支える“tomorrow's Nurse”に必要な3つの中核能力である「看護実践能力」「自己啓発能力」「キャリア開発能力」の育成を目指す。

教員message



実習では学生が目をはかしていたことが印象的です。この様子からも早期に医療人としての自覚と関心を高める「アーリーエクスポージャー」として成果を上げることができたと思います。また本学は授業支援システム「WebClass」や教員用電子カルテ「Medi-EYE」などを導入し、実習との相乗効果により、看護の新しく深い「知識」と現場で役立つ「実践」を学んでいます。

東が丘看護学部 基礎看護学領域 准教授
高橋 智子先生

東が丘キャンパスの
紹介動画はこちらから



Campus of National Hospital Organization

国立病院機構キャンパス

クリティカル領域で
活躍するNPへのニーズ

東京医療センターでは日本で一番多い12名のNPが活躍しています。そもそも約15年前に、ここから日本のNPは始まりました。まだそれほどメジャーではありませんが、今後間違いなく広がっていくはずです。救急科は時間外労働の多さが課題でしたが、NPのおかげで労働時間が確実に削減されています。看護師の経験も生かせるので、リハビリや嚥下機能の回復なども任せています。また将来的には病院横断的な仕事をするNPを育てたいですね。最近では発熱外来の検査をNPが率先して担当してくれました。医師と看護師の両方の視点があるので双方の架け橋となり、さらに医療担当者同士のかけ違いも少なくするのがNPの役割です。さらにNPの価値を広く、深く浸透させたいと思っています。



国立病院機構 東京医療センター救急救命センター長
医師 栗原 智宏 先生(臨床教授)

DATA

本研究科(修士課程)4つのコース

- ▶ 高度実践看護コース
診療看護師(NP)を育成
- ▶ 高度実践助産コース
専門性の高い「助産師」を育成
- ▶ 高度実践公衆衛生看護コース
地域や個人に貢献できる「保健師」を育成
- ▶ 看護科学コース
学術的な「研究者・教育者」を育成

NPになるまでの道のり！

東が丘キャンパスはNP養成のパイオニア

病院との距離も心も近い環境で学べます。

私は国立病院機構(NHO)で認定看護師として働いていましたが、もっと臨床などで患者さんの役に立ちたいという思いがありました。さらに将来的には、在宅や過疎地域で活躍する場が増えるのではと考え、NPを目指しています。この大学院を選んだ理由は、病院や先生との距離が近いこと。NPとして働いていた方が教員として教えているので内容がリアル。NHOに多くの卒業生が勤務していること。さらに臨床の講義では具体的な内容も多く、充実した授業内容がいいですね。勤務していたNHOの休職制度や利用できる給付金制度も決め手でした。



NPは、リハビリなど医師がずっと付き添っていることが難しい医療の現場でも活躍する。



看護学研究科
高度実践看護コース(修士2年生)
山本 宏一さん

Pick Up!

修了生



公益社団法人地域医療振興協会
JADECOMアカデミー
NP・NDC研修センター
診療看護師(NP)
筑井 菜々子さん

本校は日本初のクリティカル領域でのNP教育を行った大学院です。すべてが初めての経験で、先生方も1期生の私達も、手探りで新しいものを作っていた気がします。卒業後、東京ベイ・浦安市川医療センターの脳神経外科で働き、4年目からは地域医療振興協会内・外の地域病院で、北海道から沖縄の離島まで17か所に勤務。そこで求められたのは一般的な疾患を幅広く診ることのできる総合内科でした。現在は総合内科のNPとして働きつつ、地域・僻地で活動できるNPを育成しています。今年、米国におけるNPの最大組織AANPがフロリダで開催したNP学会に、日本のアンバサダーとして招待され、世界8か国から参加したNPの仲間達と貴重な時間を過ごしました。

NP 診療看護師とは？

ナース・プラクティショナーとも呼ばれ、看護師の経験を持ち大学院で学んだ、医師と看護師の中間的な看護師。医師が行ってきた医療行為の一部を実施できる。

Event Information

title: NP フォーラム 2022

date: 2022年11月23日(水・祝) 9:00~16:00
place: 国立病院機構本部1F講堂

大学院看護学研究科高度実践看護コースが昨年で開設10周年を迎え、修了生は200名を超えました。この機にNPの活動成果を振り返り、修了生・在学生の今後の活躍を願い「NPフォーラム2022」を開催します。国立研究開発法人国立国際医療研究センター理事長 國土典宏先生による特別講演などの各講演、シンポジウム、パネルディスカッションを実施します。

詳細はこちら ▶



※画像は本誌掲載用に撮影したものです。

東が丘キャンパス AREA GUIDE

公園に近く自然も豊かな東が丘キャンパスは、東急田園都市線駒沢大学駅から歩いて10分ほど。学生たちに人気のエリアに囲まれ、放課後のオフタイムを楽しむためのアクセスも抜群です。今回は看護学部の2人の学生に同行し、近隣を案内してもらいました。

東が丘キャンパスエリア Campus of Higashigaoka AREA

閑静な住宅街と緑に囲まれた、地元・目黒区周辺では“知る人ぞ知る”エリア。駒沢通りや自由通りなど地域の主要道路が走り、クルマでのアクセスも便利です。

02 ランチは近くのカフェダイニングで

駒沢公園からランチに向かったのは、自由通りに面した2階に店を構えるカフェダイニング「駒沢食堂george」。開放的で気持ちのよいテラス席では、太陽の光とそよ風に思わず話がはずみます。

大学から出てすぐにおいしいランチが食べられおなかもこころも満足！

お団子は自分で焼くスタイル！



01 広々とした駒沢公園をお散歩

キャンパスを出て「都立駒沢オリンピック公園」へ。1964年の東京オリンピックの会場として使用された後、市民の憩いの場となっている公園です。広い園内では、ジョギングしたりサイクリングしたりする人々も。

授業で頑張った頭をリフレッシュに行こう！



03 お気に入りの和スイーツの店へ

公園を抜けた駒沢通り沿いにある「おかげ庵駒沢公園店」へ。ここはあのコメダ珈琲店が運営する和風喫茶として学生にも人気のお店。店内はボックス席で仕切られているので、まわりを気にせずゆったりと過ごせます。

課題の進め方などまじめな話も！



三軒茶屋エリア Sangen-jaya AREA

駒沢大学駅から渋谷方面への隣駅是三軒茶屋。「さんちゃ」の愛称で、若者をはじめ幅広い世代に人気がある気さくな街です。

04 落ち着いたカフェでリラックス

三軒茶屋駅から歩いて3分の「カフェ マメヒコ」は、木の温もりを生かしたインテリアで、落ち着いた雰囲気を満喫できる店。友達同士でこだわりのドリンクや手間暇をかけたスイーツが食べたい時や、一人で考え事をしたい時間などに訪れるそう。



Special Feature

東が丘・立川看護学部
臨床看護学コース(4年生)
荒澤 侑奈さん



渋谷エリア Shibuya AREA

言わずと知れた“若者の街”渋谷へは東急田園都市線で7分のアクセス。思い立ったらすぐに行ける“近所”感覚のエリアです。

ここで渋谷散策のプランを立てることもあります。



東が丘・立川看護学部
臨床看護学コース(4年生)
吉田 芽生さん



05 新しくなった公園でひと休み

2020年に「ミヤシタパーク」として生まれ変わった渋谷区立宮下公園は、商業施設の屋上にある空間。平日の比較的人の少ない時間帯はベンチでじっくりと話もできるなど、渋谷の喧騒から離れてひと息つける場所だそうです。



DATA

所属人数

33名
(選手28名、スタッフ5名)

活動場所

国立病院機構キャンパス
体育館

今期の目標 & 説明

インカレ6連覇を目標に、前監督である恩塚監督(現女子日本代表監督)が作り上げたバスケットボールプログラムをチーム強化の柱に据え、その上でディフェンスとリバウンドにさらに磨きをかける努力が続いています。

戦績

- 第55回、56回
関東大学女子バスケットボール選手権大会
優勝 **2連覇**
- 第69回～73回
全日本大学バスケットボール選手権大会
(インカレ) 優勝 **5連覇**

迫力ある
プレーに
大興奮!!

バスケットボール部を 応援しよう！

「オフェンス1本！」

日高監督となって初めてのぞむインカレ、6連覇の偉業をかけて激戦が待っています。
東京医療保健大学の総力を上げて彼女たちを応援しましょう!!

SNSもチェック



Twitter
@ThcuBc



Instagram
thcu_bc



日高 哲朗監督

2022年4月に監督就任。千葉大学バスケットボール部の部長・監督を長く務めた他、ユニバーシアード日本代表や実業団男子チームでの指導経験もあり。千葉大学名誉教授。

ワクワクマインドでプレーすることをチームの目標に掲げ、インカレ6連覇に挑みます。“Big WE, Little ME”をチームの合言葉に、プレータイムを全員でシェアし、強力なチームワークで戦い抜きます。



伊森 可琳さん(4年生)

ポジション F
出身高 桜花学園高
代表活動 女子U19日本代表、FIBA 3×3 NATIONS LEAGUE 2022 ASIA 女子日本代表

インカレは私にとって学生最後の大会となるので熱い思いを持って1試合1試合を大切に、チームの目標である6連覇に貢献できるよう頑張ります！



ジョシュア
ンフォノボテミトペさん(4年生)

ポジション C
出身高 高知中央高
大会での表彰 第56回関東大学女子バスケットボール選手権大会 最優秀選手賞

4年間の思いをすべてコートに出したいと思っています。チームのためにリバウンドや点数を取って自分の役割を100%出し切りたいと思います。みんなに日本一導きます！応援よろしくお願いします！



古木 梨子さん(3年生)

ポジション PG
出身高 アレセイヤ湘南高
大会での表彰 第12回関東大学女子バスケットボール新人戦 アシスト王(15本)

4年生と共にプレーする最後の大会のため、インカレ6連覇できるように自分の役割をしっかりと果たし、見てくれる方々に感動、勇気を与えられるように頑張ります！

今後の スケジュール

第74回全日本大学バスケットボール選手権大会(インカレ)は、**2022年12月3日(土)～12月11日(日)**にかけてトーナメント方式で実施される予定です。皆様の応援よろしくお願いします！

東京医療保健大学 ヘルスデータサイエンスプログラム

医療保健学部 医療情報学科

医療保健学部 医療情報学科 教授
深澤 弘美先生



DX(デジタルトランスフォーメーション)によって情報技術が急速に発展しています。変化の激しい時代の中で、数理・データサイエンス・AIの知見を持った人材が必要不可欠です。本学も「東京医療保健大学ヘルスデータサイエンスプログラム」を通じて医療技術分野で課題を解決する人材の育成に努めています。今回は、医療保健学部医療情報学科の取組みについて深澤教授にお話を伺いました。

● “ヘルスデータ サイエンスプログラム”とは？

本学では、5学部7学科(看護5学科、医療栄養1学科、医療情報1学科)すべての教育課程に共通する「ヘルスデータサイエンスプログラム」を構築し2021年度から開講しています。本プログラムは、情報リテラシー、統計リテラシーといったデータサイエンスの素養を全学部・学科共通で学ぶこととした上で、その素養を活かして看護・栄養・情報それぞれの専門分野でデータ活用を実践するものです。

認定されました！



認定期限:令和9年3月31日

● 文部科学省 “数理・データサイエンス・AI教育プログラム”

学生の数理・データサイエンス・AIへの関心を高め、それを適切に理解し活用する基礎的な能力や、課題を解決するための実践的な能力を育成するプログラムです。なお、本学の“ヘルスデータサイエンスプログラム”は、2022年8月に文部科学省より「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル)」に認定されました。

● 医療情報学科の取組み

日本のデータサイエンス教育は世界標準から20年以上の後れをとっています。医療情報学科では、国際標準を見据えて、今、そして10年後、20年後に生きるデータサイエンスの力を身に付けることができます。「情報通信と保健医療」でヘルスケア分野の現状や課題を広くとらえ、「データサイエンス」臨床データ分析Ⅰ・Ⅱで統計、「データベース演習Ⅰ・Ⅱ」「データ構造とアルゴリズム」などの科目でコンピュータ科学の基礎を学び、データを使って医療・ヘルスケア分野の問題を解決する力をつけましょう。

産学連携により、外部講師による授業も実施しました。

- ▶ 石川 雅俊氏 (医療法人社団ビーンズ理事長、本学特任教授)
- ▶ 先崎 心智氏 (日本アイ・ビー・エム株式会社ヘルスケア&ライフサイエンスサービスパートナー、本学客員教授)
- ▶ 中村 敦氏 (医療データ分析ラボ代表)
- ▶ 福岡 敬真氏 (TIS株式会社、東京医療保健大学総合研究所研究員)
- ▶ 渡辺 郁弥氏 (株式会社NTTドコモ エバンジェリスト)



授業 Pick up 「情報通信と保健医療」

オープンバッジを付与

本学では、「ヘルスデータサイエンスプログラム」において、課程を修了した学生を対象にオープンバッジを発行します。オープンバッジは、様々な教育機関において獲得したスキルを第三者に証明するため、ブロックチェーン技術を用いて「バッジ」をオンライン(ウォレット)上に表示する仕組みです。国際標準規格となっており、国内外を問わず様々な教育機関が発行した証明を並べて表示することが可能であるとともに、紙による証明書の保存も不要です。



(例)医療保健太郎さんのウォレット

VOICE 学生からのコメント

Number 01



医療保健学部
医療情報学科(3年生)
渋谷 陸人さん

情報通信と保健医療とデータサイエンスの講義では、日本の医療における課題解決に向けて、データを分析し活用するために必要な基礎知識を学びました。ヘルスケア業界の課題をデータを通して考えることで、医療や健康を幅広い視野で見ることができるようになりました。日本では、医療とデータサイエンスの両方に精通する人材が不足しているということを知り、これからの医療の発展に携われるような人材になれるように学習を深めたいと思います。

Number 02



医療保健学部
医療情報学科(4年生)
永井 優紀子さん

「保健医療と情報通信」の授業では、有名企業や医療機関の外部講師による講義が印象的でした。IoT・ビッグデータ・AIを活用したサービス・最新技術に関する内容は、今後の情報通信社会の発展を知ることにつながり、毎回ワクワクする内容でとても興味深かったです。また、データベース演習などの授業も通して、分析力・技術力を磨くことができたので、医療保健分野のデータサイエンスに強いITエンジニアを目指していきたいと考えています。

～あのひとをたずねて～

東京医療保健大学で今、活躍している人、注目したい人をご紹介します。



FILE No.07

友達や先生から エナジーチャージ！

医療保健学部 看護学科(2年生)

浅原 茉絢さん

入学してから2年間は対面とオンラインのハイブリッド授業。友達とは毎日会えないけど、会った時の楽しさは倍増！今はコロナ禍ならではの距離感を前向きに捉える浅原さん。憧れの海外に行くことを心待ちに日々の学習にも真摯に取り組んでいます。

▶今、積極的に取り組んでいることは何ですか。

講義の予習、復習に積極的に取り組むよう心がけています。なぜなら、2年生の学習内容は看護師国家試験に直結すると耳にしたからです。看護の技術を学ぶ授業では仲間と練習し、対象の個性に合わせた方法を探しています。また、保健師の仕事にも興味があるため日々の予習と復習はもちろん、地域の方と健康づくりを行う授業や公衆衛生の学習にも力を入れました。進路については今後の実習や各論の講義を通して自分の興味のある分野を探していきたいと考えています。予防接種や献血で対応して下さった看護師のように個人に合わせた声掛けのできる看護師を目指します！

▶課外活動は何をされていますか？

海外渡航が難しい中、異文化に触れることのできる良い機会だと感じたため9日間のオーストラリア研修に参加しました。研修ではオーストラリアの医療を学び、制度や疾患の背景にある食生活、情報の活用等を知ることができました。さらに、英語でのディスカッションを通して間違えを恐れず自分の思いを伝えようと努力することが大切だと学びました。そのため、参加前よりも英語への苦手意識が減り、積極性が増した

と感じています。私が参加した研修では野生動物警備隊の方が現地の動物をリアルタイムで紹介して下さるプログラムもあり、日本では経験できない貴重な時間となりました。

▶浅原さんの考える東京医療保健大学の魅力は何ですか。

私は、先生と学生の距離が近いということが一番の魅力だと考えています。授業前の教室では先生が話しかけてくださり、その内容は最近楽しかったことや美味しかったごはん、先生の学生の頃のお話など話題は様々です。特に演習の授業では先生との距離が近いことでわからない所があればその場ですぐに質問ができます。また、私

たちの学年はオンライン授業も普通になっていて、友達とは毎日会わないからこそ、会ったときに会話が盛り上がり、楽しく有意義なキャンパスライフを送ることができています。



① 友達と滅菌手袋の装着を練習中！

教えて！

あなたの“ハマっていること”

演奏で気分をリフレッシュ！

ユーフォニアムという楽器の演奏にハマっています。小学生の時に出会い、中学校の部活動でも演奏していました。楽器の特徴であるやわらかい音色にいつも癒されています♪



FILE No.08

マルチな才能で 立川キャンパスの魅力を発信☆

立川看護学部 看護学科(2年生)

望月 秀真さん

何事にも積極的に挑戦する望月くん。ウィークデーは講義に全力投球、週末は救命救急サークルの代表としてボランティアや立川市学生消防団の活動で大忙し。気が向くとふらっと山登りで気分転換することも。次は、一級小型船舶操縦士と特殊小型船舶操縦士の取得で大海原へ！

▶今、積極的に取り組んでいることは何ですか。

一つ一つの講義に集中して取り組んでいます。課外活動やアルバイトで予習や復習に長時間費やすことが難しいときもあります。そのため、講義中に疑問に思うことがあったときは、書物を読んでその時間中に解決したり、解決しなかったら先生に聞いたりしています。

また、グループワークでは積極的に自分の意見を言うようにして、グループでの議論を活発にできるように努力しています。自分の意見を発表することは、今後の実習や将来看護師になってからも必要になるスキルだと考えるので学生のうちに身に付けられるように頑張ります。

▶課外活動は何をされていますか？

救命救急サークル「イーすときん」の代表として、看護学生でもできる応急処置や看護師になってから役に立つ知識を身に付けることを目標に活動しています。主に心肺蘇生法、フィジカルアセスメント、情報収集のツールなど様々なことを行っています。実践では、マラソン救護に参加して、有資格者の指導の下、実際にバイタルサインを測ったり簡単な応急手当を行ったりします。このような経験によって、現場にあるもの

を使って臨機応変に対応できる力やバイタルサインをすばやく正確に測ることができるようになってきたと感じています。

また、立川市学生消防団員として大規模災害に備えた防災訓練にも参加しています。立川消防団や東京消防庁の方々、地域の方々と交流し信頼関係を築くことも大切な活動の一つだと考えています。

▶望月さんの考える東京医療保健大学の魅力は何ですか？

おそらく皆さん口をそろえて言うことだとは思いますが、アットホームな環境で先生方との距離が近いところです。「いつでもおいで〜」「お話聞かよ！」などすごく話し



① マラソン救護で新潟県湯沢町に行きました！

教えて！

あなたの“ハマっていること”

山の上から見える景色は格別！

登山がマイブームで今年は富士山や山梨県にある赤岳などに登りました。登る山によって岩場なのか、砂利道なのか、木々の中を行くのか、それぞれ違って毎回異なる景色に感銘を受けます。



TOPICS

01 東京医療保健大学「医愛祭」開催について

世田谷キャンパス「医愛祭」

新型コロナウイルス感染症流行の影響により、例年世田谷キャンパスで実施していた本学大学祭(医愛祭)は、2年連続で中止となっていました。今年は、3年ぶりに開催することが決定しましたので、お知らせいたします。

世田谷キャンパスで実施する医愛祭は、首都圏5キャンパスの学生を中心に運営し、ダンスや音楽ライブといった企画のほかにも、医療系大学らしい様々な企画も実施する予定です。



内容

日時 2022年
11月5日(土)・6日(日)

会場 東京医療保健大学
世田谷キャンパス
(世田谷区世田谷 3-11-1)

テーマ 【紡】

企画 学科やクラブ・サークルの企画、
縁日、ダンスや音楽のステージ
企画、スタンプラリー

※今年度は新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の一環として完全事前予約制といたします。
また、在学生及び教職員以外の施設内飲食は極力お控えください。

医療保健学部 医療栄養学科1年 大学祭実行委員長の鷹野莉喜です。

世界的なパンデミックは私たち学友会が紡いできた伝統や交流の場を途切れさせてしまいました。しかし、長い我慢を経て学友会東京支部では16回目の医愛祭を「紡」をテーマに開催いたします。皆様のご来場を実行委員一同心よりお待ちしております！



※なぜ後ろ姿なのかは来場すればわかるかも…

構成委員:43名(五反田看護:14名、世田谷医療栄養:8名、世田谷医療情報:5名、東が丘看護:7名、立川看護:6名、千葉看護:3名 ※学部学科名省略) / **委員長**:医療保健学部医療栄養学科(1年生) 鷹野 莉喜/**副委員長**:医療保健学部看護学科(2年生) 武元 彩花里、千葉看護学部看護学科(1年生) 加藤 亜美、医療保健学部看護学科(1年生) 山内 夢、東が丘看護学部看護学科(1年生) 齋藤 那奈、医療保健学部医療栄養学科(1年生) 関野 力歩

雄湊キャンパス「医愛祭」

コロナウイルスに負けず今年も医愛祭 in 雄湊キャンパスを開催します。今年で5回目となる医愛祭、テーマは「笑」です。医愛祭で行う様々な活動を通して、一人一人が個性を出し、生き生きとした表情や満面の笑みが溢れる日にしようという想いが込められています。感染拡大防止対策に留意しつつ、和歌山看護学部生が丸となり、みんなが笑顔になれる様々な企画を行います。



内容

日時 2022年
11月5日(土)・6日(日)

会場 東京医療保健大学
雄湊キャンパス
(和歌山市東坂ノ上丁3番地)

テーマ わらう
【笑】

企画 お店紹介、写真コンテスト、
アート作品、ダンス披露、
玩具花火 等

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、飲食を伴わない企画とし、学内関係者のみで実施いたします。

和歌山看護学部 大学祭実行委員長 木下潮音です。

今年の医愛祭のテーマ「笑」です！新型コロナウイルスが流行し3年目…様々なイベントが中止・制限され、笑顔溢れる機会が減少していると感じています。そこで、笑顔になれるよう笑った顔を想像できる「笑」をテーマにしました！制限の中でも、様々な工夫を凝らし、創造し、笑顔溢れる医愛祭にできるように頑張ります！皆で笑顔の花を咲かせましょう！



構成員数:91名/**委員長**:看護学科(2年生) 木下 潮音/**副委員長**:看護学科(2年生) 田縁 侑加/**会計**:看護学科(2年生) 池崎 文香/**企画担当**:看護学科(2年生) 佐々木 鈴華/**装飾担当**:看護学科(2年生) 駒木 華乃/**舞台担当**:看護学科(2年生) 井窪 彩乃/**広報担当**:看護学科(2年生) 諏訪 心望

TOPICS

02 世田谷キャンパス A402教室が「次世代型教室」にリニューアル



別館 A402教室



本館 M102教室

本学は、文部科学省による令和3年度大学改革推進等補助金『デジタルと専門分野の掛け合わせによる産業DXをけん引する高度専門人材育成事業(令和3年度補正)』に採択されたのは既報の通りです。本事業では、「ヘルスケア産業のイノベーションを加速しwell-beingに貢献するデジタル人材の育成」を掲げ、DX(デジタルトランスフォーメーション)テクノロジーを積極的に取り入れることで、世田谷キャンパス(東京都世田谷区)に所在する医療保健学部医療栄養学科及び同学部医療情報学科の教育研究をより高度化することを目指しています。この事業では、DXを活用した次世代教育を実現するためのLearningスペースのリニューアルや、産業界等のDXの最新動向を見据えて産学連携を強化することなどを申請しております。第一弾として、世田谷キャンパス別館 A402教室他の教室を、夏季休暇中に工事を実施し、9月30日に完成、学内関係者へのお披露目を行いました。今回のリニューアルでは、様々な講義スタイルに対応できるよう可動式仕子の採用や、より臨場感のある遠隔講義を行うための大型映像投影システム、学生が自由にアイデアを書けるよう壁一面をホワイトボード化するなど、学生が主体的に学ぶアクティブラーニング授業が実現できる環境整備が実現できました。さらに、M102教室は、企業と学生がワークショップ等のディスカッションを通じて新たなイノベーションを創発できる産学連携拠点として生まれ変わります。今後DXを活用した活発な講義や産学連携による教育研究によって、ヘルスケア分野に貢献することが期待されます。

TOPICS

03 ケアコムグループと包括的連携に関する協定書を締結

本学と株式会社ケアコム、株式会社ケア環境研究所、株式会社ヘルスケアレイションズ(以下、まとめて「ケアコムグループ」)は、包括的連携に関する協定書を締結しました。今後、本学とケアコムグループは、包括的な連携のもと、教育、研究等の分野において相互に協力し、ICT等を活用した地域社会の持続的な発展と人材育成及び学術研究の振興に寄与するための協働事業を展開してまいります。

具体的には、ケアコムグループが所有する群馬県玉村町の工場にある農場にて、本学の管理栄養士養成課程の学生が農業体験及び調理等を含めた食育活動を行い、「地域社会の発展・活性化」を推進する活動を行う予定です。また、ケアコムグループの社員と本学の医療職を目指す学生及び教職員が相互交流する機会を設けるとともに、ビッグデータを活用した共同研究等も積極的に企画してまいります。



左:東京医療保健大学 学長 亀山周二
右:株式会社ケアコム 代表取締役社長 池川充洋